

## Good Idea ! ICT 活用⑥

中学1年 英語 できることをたずねたり伝えたりしよう  
クイズアプリ kahoot!(カフート)の活用



先生は、クイズアプリ kahoot!を使って、英語表現に関する問題を作成し、子どもが問題に取り組めるようにしました。

子どもは、先生から提示された問題(例えば、単語を並び替えて「あなたは野球ができますか?」の英語表現を作る)をタブレット端末上で解き、クイズ感覚で楽しみながら、英文を書くために必要な語句の構造や英語表現に慣れ親しんでいました。

(5/2 分水中学校)

kahoot! は、ノルウェー発のクイズアプリです。クイズを気軽に作成し提示することができるため、授業等での活用が広がっています。上記の事例のように、先生が当日の授業内容に関するクイズを作成して子どもがクイズに答える、という使い方もできますし、工夫をすれば子どもたち自身がクイズを作成してクイズ大会を行うこともできます。

先生のアカウントで登録することにより、使用が可能になります。無料プランであれば、すぐに活用可能です。子どもたちが学びの楽しさを味わえるアプリだと思います。積極的にご活用ください。

【kahoot!ホームページ】

<https://kahoot.com/back-to-school-japan-24/>

## FigJam 授業実践ガイド

2024年12月31日にJamboard(ジャムボード)のサービスが終了することに伴い、代替ツールFigJam(フィグジャム)への移行が必要になります。FigJamの利用申請は教育委員会で既に完了しておりますので、各学校での使用が可能です。JamboardからFigJamへのデータ移行をまだ行っていない場合、9月30日までに完了いただきたいと思います。

FigJamの機能やデータ移行の方法などについて紹介する「FigJam 授業実践ガイド(ベーシック版)」が、5月28日にGoogleより発表されました。こちらをご覧くださいと、FigJamの基本的な使い方がよく分かります。以下のリンク先より、ダウンロードが可能です。ぜひお読みください。

<https://rsvp.withgoogle.com/events/gfe-20240629>

なお、こちらのリンク先には、FigJamに関するオンラインセミナーの情報も掲載されています。申込みをした方は、当日のセミナーの様子を後日アーカイブとして視聴することもできます。FigJamの活用について学びたい方におすすめです。ご希望の方は、各自で申込をしてください。